



## ボランティアコーナー

第13回

# ボランティア ストーリー

市内で活躍するボランティアにスポットを当て、ボランティアへの思いを語ってもらいます。

今回は子育て支援に関するボランティア活動を行っているせんごくさなえ仙石早苗さんにお話しをお聞きしました。



### ボランティア活動との出会いは

自分自身が第一子を産んで間もない頃、母親として悩み・迷いを抱えていました。ある時、子育てセミナーに参加したのですが、講師として自分の母親と同世代の女性が活躍されており、年を重ねても生き生きとした姿に「自分も将来こうなりたい」と憧れを持ちました。

その後、セミナーの参加者を中心とした子育てコーチングを学ぶサークルに6年程参加しました。そこでは参加者同士で意見交換も行い、悩みも相談し合うことで自分がポジティブになれる良い居場所となっていました。

そんな中、子どもの虐待に関する講演会に参加した際に、児童虐待を防止するための環境の大切さを改めて感じました。これまで色々な催しでも、子育て中の悩みを抱えている方がたくさんみえましたし、何とか虐待までいかないように、手前で踏みとどまれるように、子育て世代の心身のリフレッシュなどを目的とした場所を、身近な地域で開設しようと考えたことがボランティア活動を始めたきっかけになります。

また、自分自身が活動していくことで、自分の目指す将来像に近づくことができるのではないかと考えたことも理由の一つです。

### あなたにとってボランティア活動とは

ボランティアと聞くと、誰か相手を助けるようなイメージを持つことが多いと思いますが、実際に活動すると、自分も相手に助けられているなあ、と感じます。他者と関わることで自分が知らないことを知る機会にもなりますし、他者との関わり方について学ぶ機会などにもなっています。

自分自身がやりがいを持って活躍できる居場所であり、人生の生きがいに繋がっていくものでもあると考えています。

### ボランティア活動に興味・関心のあるかたにメッセージを

「やってみたい」と思った時に、まず始めてみるのが良いと思います。

中々第一歩が踏み出せない人は、周りの人に「自分がやりたいことの想い」を伝えてみると良いでしょう。想いを伝えていく中で、情報や協力者も徐々に集まり、みんなで協力してやりたいことが始められることもあると思います。あとは自分が楽しんで活動できるかどうか、継続するポイントだと思います。

